

添 付 資 料

- (1) 貸借対照表（単体）
- (2) 損益計算書（単体）
- (3) 利益処分案（単体）
- (4) 役員の変動
- (5) 平成12年度 決算説明資料

## (1) 貸借対照表(単体)

(単位:百万円)

科 目	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期比	
		平成 12 年 3 月期	平成 12 年 3 月期
(資産の部)			
現金預け金	35,562	60,788	96,350
コール口座	99,260	96,473	2,787
買入金銭債権	34,399	34,969	69,368
商品有価証券	5,907	5,005	902
有価証券	537,392	78,861	458,531
投資損失引当金	168	316	484
貸出金	1,387,470	14,990	1,402,460
外国為替	1,899	470	2,369
その他の資産	6,784	1,625	8,409
動産不動産	38,166	272	37,894
繰延税金資産	1,564	10,977	12,541
支払承諾見返	82,171	3,060	85,231
貸倒引当金	23,481	2,795	26,276
資産の部合計	2,206,928	56,841	2,150,087
(負債の部)			
預金	1,958,152	36,814	1,921,338
コールマネー	582	445	137
外国為替	234	716	950
その他の負債	26,288	4,612	21,676
退職給与引当金	-	5,507	5,507
退職給付引当金	5,214	5,214	-
再評価に係る繰延税金負債	6,522	142	6,664
支払承諾	82,171	3,060	85,231
負債の部合計	2,079,166	37,660	2,041,506
(資本の部)			
資本金	18,000	-	18,000
法定準備金	19,127	155	18,972
再評価差額金	9,045	198	9,243
剰余金	62,294	71	62,365
任意積立金	61,562	282	61,280
当期末処分利益	732	352	1,084
当期利益	463	730	1,193
評価差額金	19,294	19,294	-
資本の部合計	127,762	19,181	108,581
負債及び資本の部合計	2,206,928	56,841	2,150,087

(単体)

- (注)1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 商品有価証券の評価は、時価法により行っております。
3. 有価証券の評価は、満期保有目的の債券については移動平均法による償却原価法、子会社・子法人等株式については移動平均法による原価法、その他有価証券のうち時価のあるものについては期末日の市場価格等に基づく時価法、時価のないものについては移動平均法による原価法又は償却原価法により行っております。
- なお、その他有価証券の評価差額については、全部資本直入法により処理しております。
4. デリバティブ取引の評価は、時価法により行っております。
5. 動産不動産の減価償却は、定率法〔ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（建物附属設備を除く）については、定額法〕を採用しております。
- なお、主な耐用年数は次のとおりであります。
- |    |        |
|----|--------|
| 建物 | 8年～50年 |
| 動産 | 3年～20年 |
6. 自社利用のソフトウェアについては、行内における利用可能期間（5年）に基づく定額法により償却しております。
7. 外貨建資産・負債については、主として決算日の為替相場による円換算額を付しております。
8. 貸倒引当金は、予め定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上しております。
- 「銀行等金融機関の資産の自己査定に係る内部統制の検証並びに貸倒償却及び貸倒引当金の監査に関する実務指針」（日本公認会計士協会銀行等監査特別委員会報告第4号）に規定する正常先債権及び要注意先債権に相当する債権については、一定の種類毎に分類し、過去の一定期間における各々の貸倒実績から算出した貸倒実績率等に基づき引き当てております。破綻懸念先債権に相当する債権については、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち必要と認める額を引き当てております。破綻先債権及び実質破綻先債権に相当する債権については、債権額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除した残額を引き当てております。
- なお、特定海外債権については、対象国の政治経済情勢等に起因して生ずる損失見込額を特定海外債権引当勘定として引き当てております。
- すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署の協力の下に資産査定部署が資産査定を実施しており、その査定結果により上記の引当を行っております。
9. 投資損失引当金は、債務者区分が破綻懸念先であるものが発行する有価証券について、予め定めている償却・引当基準に基づき、将来発生する可能性のある損失を見積もり、必要と認められる額を引き当てております。
- なお、この引当金は商法第287条ノ2に規定する引当金であります。
10. 退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、必要額を計上しております。
- また、数理計算上の差異の費用処理方法は以下のとおりであります。
- |          |                         |
|----------|-------------------------|
| 数理計算上の差異 | 発生年度の翌期より14年による按分額を損益処理 |
|----------|-------------------------|
- なお、会計基準変更時差異12,898百万円については、退職給付信託の設定等により全額を一時費用処理しております。
11. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。
12. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。ただし、動産不動産に係る控除対象外消費税等は当期の費用に計上しております。
13. 株式には自己株式0百万円が含まれております。なお、商法第210条ノ2第2項第3号に定める自己株式はありません。
- |                   |           |
|-------------------|-----------|
| 14. 子会社の株式総額      | 30百万円     |
| 15. 子会社に対する金銭債務総額 | 172百万円    |
| 16. 動産不動産の減価償却累計額 | 20,405百万円 |
| 17. 動産不動産の圧縮記帳額   | 2,613百万円  |
18. 貸借対照表に計上した動産不動産のほか、電子計算機の一部については、リース契約により使用しております。
19. 貸出金のうち、破綻先債権額は9,782百万円、延滞債権額は46,650百万円であります。
- なお、破綻先債権とは、元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により元本又は利息の取立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金（貸倒償却を行った部分を除く。以下「未収利息不計上貸出金」という。）のうち、法人税法施行令（昭和40年政令第97

(単体)

号)第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている貸出金であります。

また、延滞債権とは、未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金であります。

20. 貸出金のうち3ヵ月以上延滞債権額は303百万円であります。

なお、3ヵ月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヵ月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものであります。

21. 貸出金のうち、貸出条件緩和債権額は、15,853百万円であります。

なお、貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3ヵ月以上延滞債権に該当しないものであります。

22. 破綻先債権額、延滞債権額、3ヵ月以上延滞債権額及び貸出条件緩和債権額の合計額は72,589百万円であります。

なお、19.から22.に掲げた債権額は、貸倒引当金控除前の金額であります。

23. 手形割引により取得した銀行引受手形、商業手形、荷付為替手形の額面金額は、97,426百万円であります。

24. 為替決済、日本銀行歳入代理等の取引の担保あるいは先物取引証拠金等の代用として有価証券56,504百万円を差し入れております。

なお、動産不動産のうち保証金権利金は919百万円であります。

25. 土地の再評価に関する法律(平成10年3月31日公布法律第34号)に基づき、事業用の土地の再評価を行い、評価差額については、当該評価差額に係る税金相当額を「再評価に係る繰延税金負債」として負債の部に計上し、これを控除した金額を「再評価差額金」として資本の部に計上しております。

再評価を行った年月日 平成10年3月31日

同法律第3条第3項に定める再評価の方法 土地の再評価に関する法律施行令(平成10年3月31日公布政令第119号)第2条第4号に定める地価税の課税額に基づいて、合理的な調整を行って算出

同法律第10条に定める再評価を行った事業用土地の当期末における時価の合計額と当該事業用土地の再評価後の帳簿価額の合計額との差額 6,494百万円

26. 1株当たりの当期利益 42円39銭

27. 商法第290条第1項第6号に規定されている時価を付したことにより増加した純資産額は、19,259百万円であります。

28. 有価証券の時価、評価差額等に関する事項は次のとおりであります。これらには、「国債」「地方債」「社債」「株式」「その他の証券」のほか、「商品国債」、「預け金」中の譲渡性預け金、並びに「買入金銭債権」中のコマーシャル・ペーパー及びその他の買入金銭債権が含まれております。以下31.まで同様であります。

#### 売買目的有価証券

貸借対照表計上額 5,907 百万円

当期の損益に含まれた評価差額 3

#### その他有価証券で時価のあるもの

	取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち	
				益	損
株式	62,491 百万円	82,013 百万円	19,521 百万円	22,247 百万円	2,725 百万円
債券	306,746	320,377	13,631	13,647	16
国債	164,542	173,996	9,454	9,470	16
地方債	12,191	12,696	504	504	-
社債	130,012	133,684	3,672	3,672	0
その他	111,343	111,396	53	555	501
合計	480,580	513,787	33,207	36,450	3,243

なお、上記の評価差額から繰延税金負債13,912百万円を控除した額19,294百万円が、「評価差額金」に含まれております。

29. 当期中に売却したその他有価証券は次のとおりであります。

売却額	売却益	売却損
12,399 百万円	933 百万円	767 百万円

(単体)

30. 時価のない有価証券のうち、主なものの内容と貸借対照表計上額は、次のとおりであります。

内容	貸借対照表計上額
満期保有目的の債券	
地方債	712 百万円
社債	597
その他の証券	15,611
コマーシャル・ペーパー	17,000
その他の買入金銭債権	17,399
子会社・子法人等株式	
子会社・子法人等株式	32
その他有価証券	
非上場株式（店頭売買株式を除く）	2,394
社債	3,956
外国証券	300

31. その他有価証券のうち満期があるもの及び満期保有目的の債券の期間ごとの償還予定額は次のとおりであります。

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内
債券	62,223 百万円	175,485 百万円	87,935 百万円
国債	31,671	85,565	56,759
地方債	1,343	1,466	10,599
社債	29,207	88,454	20,576
その他	48,330	47,788	64,346
合計	110,554	223,274	152,281

32. 賃貸借契約により貸し付けている有価証券は、貸付有価証券に計上しておりましたが、金融商品に係る会計基準（「金融商品に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会平成11年1月22日））の適用に伴い、当期より、「有価証券」中の国債に計上しております。当期末における賃貸借契約により貸し付けている有価証券は133百万円であります。

33. 当期末の退職給付債務等は以下のとおりであります。

退職給付債務	39,219 百万円
年金資産（時価）	31,677
未積立退職給付債務	-
会計基準変更差異の未処理額	-
未認識数理計算上の差異	3,079
未認識過去勤務債務（債務の減額）	-
貸借対照表計上額の純額	4,463
前払年金費用	751
退職給付引当金	5,214

なお、当期末における退職給付引当金及び前払年金費用並びに同引当金と相殺されている退職給付信託における年金資産（未認識数理計算上の差異を除く）は、それぞれ以下のとおりであります。

	退職一時金 百万円	厚生年金基金等 百万円	合計 百万円
退職給付引当金 （退職給付信託の年金資産控除前）	4,295	13,755	18,050
前払年金費用 〔退職給付信託の年金資産加算前〕	-	751	751
退職給付信託の年金資産 （未認識数理計算上の差異を除く）	-	12,836	12,836
退職給付引当金 （退職給付信託の年金資産控除後）	4,295	919	5,214
前払年金費用	-	751	751

34. 金融商品に係る会計基準及び退職給付に係る会計基準（「退職給付に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会平成10年6月16日））の適用に伴う銀行法施行規則の改正により貸借対照表の様式が改定されましたが、その内容は次のとおりであります。

従来の「退職給与引当金」（及び企業年金制度の過去勤務債務等に係る未払金）は、「退職給付引当金」に含めて表示しております。

その他有価証券を時価評価することにより生じる評価差額に税効果を勘案した額を「評価差額金」として計上しております。

## (2) 損益計算書(単体)

(単位:百万円)

科 目	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
	経 常 収 益	48,477	4,658
資 金 運 用 収 益	42,357	3,153	45,510
(うち貸出金利息)	( 31,526 )	( 1,776 )	( 33,302 )
(うち有価証券利息配当金)	( 9,999 )	( 1,175 )	( 11,174 )
役 務 取 引 等 収 益	4,716	143	4,573
そ の 他 業 務 収 益	41	118	159
そ の 他 経 常 収 益	1,362	1,530	2,892
経 常 費 用	45,359	6,035	51,394
資 金 調 達 費 用	4,208	1,436	5,644
(うち預金利息)	( 3,708 )	( 574 )	( 4,282 )
役 務 取 引 費 用	1,638	74	1,712
そ の 他 業 務 費 用	313	748	1,061
営 業 経 費 用	30,258	1,675	31,933
そ の 他 経 常 費 用	8,941	2,101	11,042
経 常 利 益	3,117	1,376	1,741
特 別 利 益	10,516	10,208	308
特 別 損 失	13,097	12,917	180
税 引 前 当 期 利 益	536	1,333	1,869
法人税、住民税及び事業税	3,008	2,958	50
法 人 税 等 調 整 額	2,935	3,560	625
当 期 利 益	463	730	1,193
前 期 繰 越 利 益	399	180	219
再 評 価 差 額 金 取 崩 額	197	197	-
中 間 配 当 金	273	0	273
利 益 準 備 金 積 立 額	54	0	54
当 期 未 処 分 利 益	732	352	1,084

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 子会社との取引による費用総額 741百万円
3. 特別利益及び特別損失には、退職給付会計導入に伴う退職給付信託の設定益9,963百万円(特別利益)及び会計基準変更時差異の費用処理額12,898百万円(特別損失)が含まれております。
4. 当期から退職給付に係る会計基準を適用しております。この結果、従来の方法によった場合と比較して、経常利益は808百万円増加し、税引前当期利益は2,126百万円減少しております。  
なお、当行は当期に退職給付信託を設定しております。この結果、税引前当期利益は2,872百万円減少しております。
5. 当期から金融商品に係る会計基準を適用し、有価証券の評価の方法、デリバティブの評価の方法等について変更しております。この結果、従来の方法によった場合と比較して、経常利益は62百万円、税引前当期利益は62百万円増加しております。

(単体)

## (3) 利益処分案(単体)

(単位:百万円)

科 目	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
	当 期 未 処 分 利 益	732	352
利 益 処 分 額	557	128	685
利 益 準 備 金	100	-	100
配 当 金	273	0	273
役 員 賞 与 金	28	2	30
任 意 積 立 金	155	126	281
次 期 繰 越 利 益	174	225	399

(単体)

## (4) 役員の変動

## 1. 新任取締役候補者

長谷川	明	正	(現 個人融資部長)
石原	昌	夫	(現 検査部長)
幅	健	三	(現 営業統括部長)

上記取締役の選任は、来る6月28日開催の定時株主総会の承認を得て、決定される見込みであります。

## 2. 新任監査役候補者

戸塚	晴	久	(現 業務開発部長)
掛野		栄	(現 昭和橋支店長)

上記監査役の選任は、来る6月28日開催の定時株主総会の承認を得て、決定される見込みであります。

## 3. 退任予定取締役

現 取締役	山田	正治	〔愛銀ビジネスサービス(株)専務取締役就任予定〕
現 取締役	溝口	武廣	〔(株)愛銀ディーシーカード 専務取締役就任予定〕
現 取締役	田宮	一馬	〔中日本総合信用(株) 常務取締役就任予定〕

上記取締役は、来る6月28日開催の定時株主総会終結の時をもって、退任される予定であります。

## 4. 退任予定監査役

現 監査役	伊豆原	康弘	〔共栄(株) 常務取締役 就任予定〕
現 監査役	北野	克之	〔愛銀リース(株) 常務取締役 就任予定〕

上記監査役は、来る6月28日開催の定時株主総会終結の時をもって、退任される予定であります。

## 5. 昇格予定

常務取締役	飯田	紘三	(現 取締役 総合企画部長)
-------	----	----	----------------

上記昇格は、来る6月28日開催の定時株主総会終了後の取締役会で決議される予定であります。

以上

(単体)



平成12年度 決算説明資料

平成12年度決算の状況

1. 損益状況
2. 諸利回・利鞘
3. 国債等債券損益
4. 自己資本比率
5. ROE

貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況
2. 貸倒引当金の状況
3. 金融再生法開示債権
4. 金融再生法開示債権の保全状況
5. 業種別貸出状況等

業種別貸出金

業種別リスク管理債権

消費者ローン残高

中小企業等貸出比率

平成14年3月期業績予想

1. 預金・貸出金・損益
2. 諸利回・利鞘

## 平成12年度 決算の状況

## 1. 損益状況

[ 単体 ]

(単位:百万円)

科 目	平成13年3月期	平成12年3月期	
		平成12年3月期比	平成12年3月期
業 務 粗 利 益	40,954	870	41,824
国内業務粗利益	39,164	1,747	40,911
資金利益	36,193	2,600	38,793
役務取引等利益	2,939	200	2,739
その他業務利益	31	652	621
国際業務粗利益	1,790	877	913
資金利益	1,955	882	1,073
役務取引等利益	138	18	120
その他業務利益	303	23	280
経 費 (除く臨時処理分)	30,194	1,520	31,714
人 件 費	16,892	251	17,143
物 件 費	11,860	1,242	13,102
税 金	1,440	27	1,467
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,760	650	10,110
一般貸倒引当金繰入	1,323	1,766	443
業 務 純 益	12,083	2,416	9,667
うち国債等債券損益(5勘定戻)	12	621	609
臨 時 損 益	8,965	1,039	7,926
うち株式等損益(3勘定戻)	5,817	5,643	174
うち不良債権処理額	947	6,588	7,535
貸 出 金 償 却	34	14	48
個別貸倒引当金繰入額	850	6,343	7,193
バルクセール売却損	61	229	290
特定海外債権引当勘定繰入額	0	2	2
経 常 利 益	3,117	1,376	1,741
特 別 損 益	2,581	2,708	127
うち動産不動産処分損益	127	253	126
動 産 不 動 産 処 分 益	47	260	307
動 産 不 動 産 処 分 損	174	6	180
うち退職給付会計導入損益	2,935	2,935	-
税引前当期純利益	536	1,333	1,869
法人税、住民税及び事業税	3,008	2,958	50
法人税等調整額	2,935	3,560	625
当 期 純 利 益	463	730	1,193

[ 連結 ]

(単位:百万円)

	平成13年3月期	平成12年3月期	
		平成12年3月期比	平成12年3月期
経 常 利 益	4,087	1,507	2,580
当 期 純 利 益	634	330	304

(単体)

## 2. 諸利回・利鞘(全体)

(単位:%)

科 目	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期	
		平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
資金運用利回 A	2.11	0.17	2.28
貸出金利回 B	2.33	0.05	2.38
資金調達原価 C	1.79	0.16	1.95
預金等原価 D	1.78	0.13	1.91
預金等利回	0.19	0.03	0.22
経費率	1.58	0.10	1.68
総資金利ざや(A-C)	0.32	0.01	0.33
預貸金利ざや(B-D)	0.55	0.08	0.47

## 3. 国債等債券損益

(単位:百万円)

科 目	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期	
		平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
国債等債券損益(5勘定戻)	12	621	609
売却益・償還益	12	146	158
売却損・償還損・償却	0	768	768

## 4. 自己資本比率(国内基準)

[単体]

(単位:百万円、%)

	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期	
		平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
自己資本比率	9.27	0.12	9.15
自己資本	113,623	349	113,972
基本的項目	99,120	86	99,034
補完的項目	14,553	385	14,938
控除項目	50	50	-
リスクアセット	1,224,704	20,069	1,244,773

[連結]

(単位:百万円、%)

	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期	
		平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
自己資本比率	9.44	0.18	9.26
自己資本	117,745	271	117,474
基本的項目	102,997	605	102,392
補完的項目	14,798	283	15,081
控除項目	50	50	-
リスクアセット	1,246,769	20,968	1,267,737

## 5. ROE[単体]

(単位:%)

	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期	
		平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	9.10	0.23	9.33
業務純益ベース	10.22	1.30	8.92
当期純利益ベース	0.39	0.71	1.10

(単体)

## 貸出金等の状況

## 1. リスク管理債権の状況

部分直接償却は実施していません。  
未収利息不計上基準（自己査定基準）

[単体]

(単位：百万円)

リスク管理債権	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
破綻先債権額	9,782	2,847	6,935
延滞債権額	46,650	558	47,208
3ヵ月以上延滞債権額	303	15	318
貸出条件緩和債権額	15,853	3,093	12,760
合計	72,589	5,366	67,223
貸出金残高（未残）	1,387,470	14,990	1,402,460

(単位：%)

貸出金残高に占める比率	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
破綻先債権額	0.70	0.21	0.49
延滞債権額	3.36	0.00	3.36
3ヵ月以上延滞債権額	0.02	0.00	0.02
貸出条件緩和債権額	1.14	0.24	0.90
合計	5.23	0.44	4.79

[連結]

(単位：百万円)

リスク管理債権	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
破綻先債権額	10,099	558	10,657
延滞債権額	45,136	2,610	42,526
3ヵ月以上延滞債権額	307	358	665
貸出条件緩和債権額	15,853	4,523	11,330
合計	71,397	6,218	65,179
貸出金等残高（未残）	1,384,136	18,242	1,402,378

(単位：%)

貸出金残高に占める比率	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期	平成 12 年 3 月期
破綻先債権額	0.72	0.03	0.75
延滞債権額	3.26	0.23	3.03
3ヵ月以上延滞債権額	0.02	0.02	0.04
貸出条件緩和債権額	1.14	0.34	0.80
合計	5.15	0.51	4.64

(単体)

## 2. 貸倒引当金の状況

[単体]

(単位：百万円)

	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
	貸倒引当金	23,481	2,795
一般貸倒引当金	7,548	1,323	8,871
個別貸倒引当金	15,930	1,473	17,403
特定海外債権引当勘定	2	0	2

[連結]

(単位：百万円)

	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
	貸倒引当金	24,567	6,302
一般貸倒引当金	7,884	1,249	9,133
個別貸倒引当金	16,680	5,053	21,733
特定海外債権引当勘定	2	0	2

## 6. 金融再生法開示債権

[単体]

(単位：百万円)

	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
	破綻更生債権及びこれらに準ずる債権	19,386	4,762
危険債権	37,342	2,303	39,645
要管理債権	16,157	3,079	13,078
小計(A)	72,886	5,537	67,349
正常債権	1,401,557	24,589	1,426,146
合計	1,474,443	19,053	1,493,496

## 4. 金融再生法開示債権の保全状況

[単体]

(単位：百万円)

	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
	保全額(C)	64,877	5,189
貸倒引当金	17,041	1,698	18,739
担保保証等	47,836	6,887	40,949

(単位：%)

保全率(C)/(A)	89.01	0.39	88.62
------------	-------	------	-------

(単体)

## 7. 業種別貸出金状況等

業種別貸出金[単体]

(単位：百万円)

	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
貸出金合計	1,387,470	14,990	1,402,460
製造業	287,477	1,248	288,725
農業	2,038	102	2,140
林業	775	67	842
漁業	280	8	272
鉱業	1,981	53	2,034
建設業	144,646	1,732	146,378
電気・ガス・熱供給・水道業	1,911	87	1,824
運輸・通信業	37,703	1,505	36,198
卸売・小売業、飲食店	281,254	79	281,175
金融・保険業	44,521	10,003	54,524
不動産業	86,259	6,527	92,786
サービス業	130,375	1,154	129,221
地方公共団体	2,142	660	2,802
その他	366,101	2,569	363,532

業種別リスク管理債権[単体]

(単位：百万円)

	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
リスク管理債権合計	72,589	5,366	67,223
製造業	15,744	1,045	14,699
農業	41	116	157
林業	377	347	30
漁業	27	1	26
鉱業	-	-	-
建設業	9,075	4,078	4,997
電気・ガス・熱供給・水道業	19	19	0
運輸・通信業	2,872	176	3,048
卸売・小売業、飲食店	19,098	1,403	17,695
金融・保険業	4,306	5,378	9,684
不動産業	5,934	1,260	4,674
サービス業	11,800	2,056	9,744
地方公共団体	-	-	-
その他	3,296	827	2,469

消費者ローン残高[単体]

(単位：百万円)

	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
消費者ローン残高	326,503	4,840	321,663
うち住宅ローン残高	277,000	11,698	265,302
うちその他ローン残高	49,502	6,858	56,360

中小企業等貸出比率[単体]

(単位：%)

	平成 13 年 3 月期	平成 12 年 3 月期比	平成 12 年 3 月期
中小企業等貸出比率	89.87	0.59	90.46

(単体)

## 平成14年3月期業績予想(単体)

## 1. 預金・貸出金・損益

(単位:百万円)

項 目	14年3月期(13.4.1~14.3.31)		13年3月期比	13年3月期 (12.4.1 13.3.31)
	中 間 期	通 期	金 額	
預金期末残高	1,960,000	1,970,000	11,848	1,958,152
貸出金期末残高	1,395,000	1,400,000	12,530	1,387,470
経常収益	23,000	45,000	3,477	48,477
経常費用	21,000	40,000	5,359	45,359
経常利益	2,000	5,000	1,883	3,117
当期(中間)利益	1,000	2,500	2,037	463
業務純益	4,500	10,500	1,583	12,083
コア業務純益	5,000	10,000	760	10,760

(注) コア業務純益は一般貸倒引当金繰入前の計数です。

## 2. 諸利回・利鞘(全体)

(単位:%)

項 目	14年3月期(13.4.1~14.3.31)		13年3月期比	13年3月期 (12.4.1 13.3.31)
	中 間 期	通 期		
資金運用利回 A	1.98	1.95	0.16	2.11
貸出金利回 B	2.23	2.20	0.13	2.33
資金調達原価 C	1.71	1.66	0.13	1.79
預金等原価 D	1.70	1.66	0.12	1.78
預金等利回	0.14	0.12	0.07	0.19
経費率	1.56	1.54	0.04	1.58
総資金利ざや(A-C)	0.27	0.29	0.03	0.32
預貸金利ざや(B-D)	0.52	0.54	0.01	0.55

(単体)